

10年間のラクダライドの実施報告

鈴木 義明

2013年4月に「アフリカのサバンナ」が一部オープンしラクダライドを開始した。当園でのラクダ飼育状況はフタコブラクダNo.1: 雌(2013年3月～2016年3月), ヒトコブラクダNo.1: 雌(2013年3月～2021年11月), No.2: 雌(2016年3月～現在)の計3頭である。動物の負担を考慮し2頭体制でのラクダライドを目指していたが、ライド実施には職員のスキルの他にも、ラクダとの信頼関係も重要であるため、短期間での技術の修得は困難であった。様々な要因から2頭体制を実現できた期間は短く、2023年3月でラクダライドは終了した。この10年間で得たトレーニング等の知見を、他の動物等に応用できるようにしていきたい。